

**第101回新生ふくしま復興推進本部会議**  
**第19回福島イノベーション・コースト構想推進本部会議 合同会議 議事録**

- 日時：令和3年3月1日（月）16：40～16：45
- 場所：危機管理センター災害対策本部会議室（北庁舎2階）

**【鈴木副知事】**

ただ今から、新生ふくしま復興推進本部会議、福島イノベーション・コースト構想推進本部会議の合同会議を始めます。早速、議題「福島復興再生特別措置法「福島復興再生計画（案）」」について、企画調整部長。

**【企画調整部長】**

資料1-1を御覧ください。計画作成の根拠等を整理しています。令和2年6月に改正された福島復興再生特別措置法において、県が福島復興再生計画を作成し、国の認定を受ける制度が新たに創設されました。この際、国が策定する福島復興再生基本方針に即して作成するとともに、原子力災害からの復興及び再生を推進するために必要な事項を記載することになります。なお、基本方針の概要は参考資料として添付しておりますので、後ほど御参照いただければと思います。また、資料の右下のとおり、3分野にまたがる現在の計画の要素を継承して作成いたします。

次に、資料1-2が福島復興再生計画（案）の全体像になります。本計画は、「安全で安心して暮らすことのできる生活環境の実現」、「地域経済の再生」、「地域社会の再生」の3つを目標とし、計画期間を令和3年度から令和7年度までの5年間としています。基本的な考え方を、Ⅲの①～⑤とし、これらを踏まえ「Ⅳ 避難指示・解除区域の復興・再生」及び「Ⅴ 福島全域の復興・再生」の2つの枠組みで取組を進めてまいります。

資料1-3に具体的な取組を記載しています。右上のページ番号1ページを御覧ください。第1では、「原子力災害からの復興及び再生の基本的方針」をまとめており、本計画の意義・目標や、復興及び再生の基本的な考え方等を記載しています。2ページの第2においては、「避難解除等区域の復興及び再生を推進するための取組」をまとめています。2「産業の復興・再生」、3「道路、港湾、海岸等の整備」、3ページの4「生活環境の整備」、6「移住等の促進や交流人口・関係人口の拡大」等を記載しています。4ページの第3では、「特定復興再生拠点区域の復興及び再生に関する取組」をまとめています。ま

た、資料下段の3のとおり、「拠点区域外の復興及び再生に関する基本的な考え方」を記載しています。5ページの第4では、「放射線による健康上の不安の解消等、安心して暮らすことのできる生活環境の実現のための取組」について記載しています。6ページの第5では、「産業の復興及び再生の推進を図るための取組」をまとめています。2「産業の復興・再生」における、農林水産業を始めとした各分野の具体的な取組のほか、3「規制の特例」、4「課税の特例」等を記載しています。7ページの第6では、「新たな産業の創出、産業の国際競争力の強化に寄与する取組等の重点的な推進のための取組」を記載しました。2(2)の「国際教育研究拠点」や「関係法令に基づく特例」、「課税の特例」等を記載しています。右側の3では、「県全域における新たな産業の創出等のための取組」を記載しています。8ページの第7では、「東日本大震災からの復興の推進に関する施策との連携」を、資料中段の第8では、2に記載のとおり、「国、県及び市町村との連携等」について記載しています。

最後に、資料1-4は計画(案)となります。本計画については、本日より実施するパブリックコメントや、今後実施する市町村への法定意見聴取等いただいた御意見を踏まえ、国との必要な協議を速やかに進めてまいります。

#### 【鈴木副知事】

今の説明に関して、何かありますか。なければ、原案のとおり進めていくことといたします。知事からお願いいたします。

#### 【知事】

間もなく、震災から10年を迎え、来月4月からは第2期復興・創生期間がスタートします。福島県においては、避難地域の復興・再生、避難者の生活再建、根強い風評被害など、原子力災害に起因する様々な課題が継続しています。

このため、原子力災害からの本県の復興・再生を進めるための特別法である「福島復興再生特別措置法」を最大限に活用することが必要不可欠です。福島特措法に基づく新たな制度や特例措置等を着実に運用するとともに、一つ一つの課題に丁寧に対応し、体系的に施策を進めていくことができるよう、福島復興再生計画をしっかりと作り上げることが重要です。

引き続き、市町村などの御意見を丁寧に伺い、計画決定に必要な関係者間の協議、調整を進めるとともに、それぞれの部局が常に現場感覚を持ち、より一層、部局間の連携を図り、取組の具体化に向けた準備を確実に進めてください。

**【鈴木副知事】**

次に、報告事項「復興関連行事」について、企画調整部長。

**【企画調整部長】**

3月に開催されます復興関連行事、二件について、御紹介します。一点目、3月11日（木）に福島市において、「追悼復興祈念式」を、県内各地で「キャンドルナイト」を開催します。二点目、3月14日（日）に福島市において、「ふくしま復興を考える県民シンポジウム2021」を開催します。詳細につきましては、チラシをお付けしておりますので御覧いただきたいと思っております。これらの取組を通して、震災の風化を防止するとともに、復興への思いを新たに、皆さんと力を合わせ、復興・創生へ向け、取り組んでまいります。各部署におかれましても周知の御協力をお願いいたします。

**【鈴木副知事】**

以上で、合同会議を終了します。